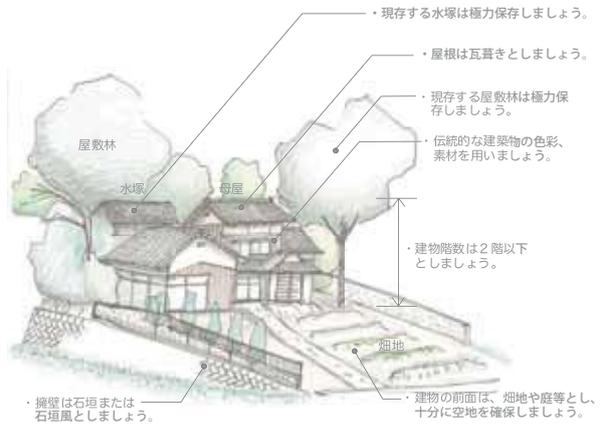


風景づくりガイドライン



風景づくりガイドライン

1 ガイドラインの目的

風景は、河川や水田などの農地、一つひとつの建築物や工作物で構成されており、中でも建築物は、風景に与える影響が大きい要素の一つです。近年、町民の住まいづくりに対する指向の変化や新たな建築材料の普及等により、日常の風景が徐々に変化していきます。今後、板倉らしい風景づくりを進めるためには、慣れ親しんだ日常の風景を大きく変えず、田園風景と調和した建築物を建てるのが大切です。

そのため、住宅地や集落、工業地等に見られる建築物や緑化の配置などの特徴を基に建築物を建てる時に参考となる考え方を示した「風景づくりガイドライン」を作成しました。

2 ガイドラインの使い方

ガイドラインは、本町の風景の特徴に応じて7つの地区別に作成していますので、建築物を建てる場所が該当する地区の内容をご覧ください、活用して下さい。

○町民の方

建築物の新築や外壁の塗り替えなどを考える時のヒントとして参照し、工夫できることに取り組んで下さい。

○事業者の方

風景づくり基準を補完するものとして活用し、創意工夫が感じられる建築計画として下さい。

表 風景の特徴に応じた区分

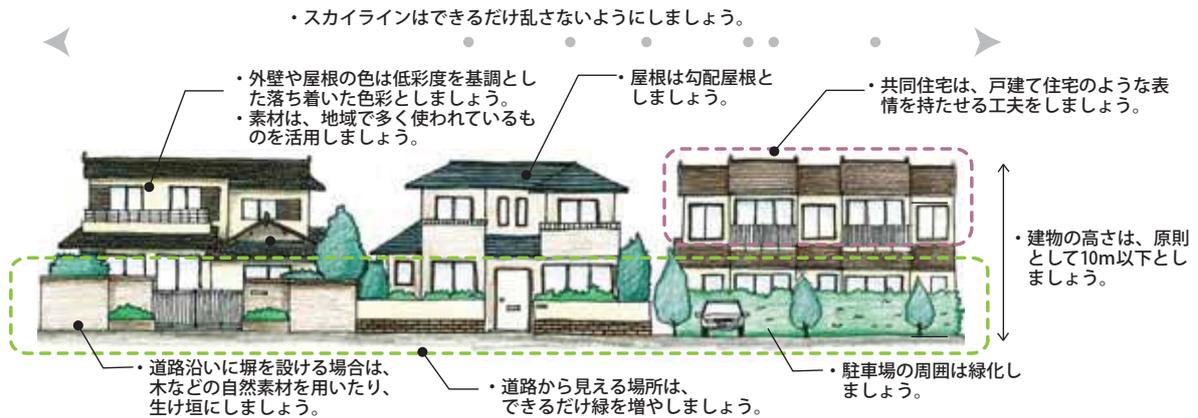
区分	地区名称
住居系市街地 (住居系用途地域)	①一般住宅地
	②板倉ニュータウン住宅地
商業系市街地 (商業系用途地域)	③近隣商業地
	④板倉ニュータウン商業地
工業系用途地域内 既存の流通団地内等	⑤工業系市街地
既存の集落地	⑥集落地
国道・県道の沿道	⑦幹線道路沿道

①一般住宅地における風景づくり

●風景づくりのポイント …これが特に大切です！

- 屋根は勾配屋根とするなど、周辺のまち並みに調和させましょう
- 暖かみを感じられる色彩や自然の素材を使いましょう
- 生け垣や庭木など、道路側に緑を増やしましょう

●風景づくりのイメージ …こんな風景を目指しましょう！

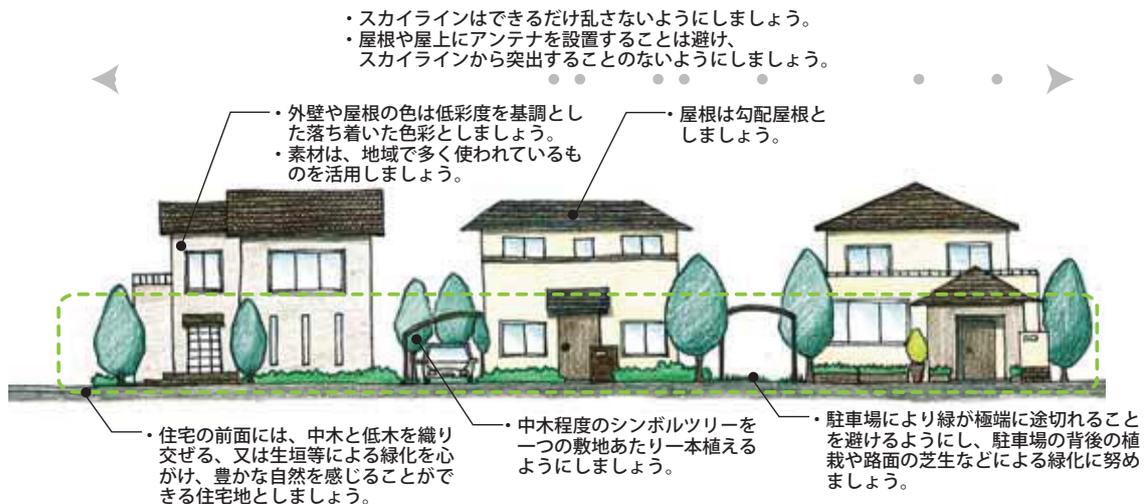


②板倉ニュータウン住宅地における風景づくり

●風景づくりのポイント …これが特に大切です！

- 屋根は勾配屋根とするなど、周辺のまち並みに調和させましょう
- 暖かみを感じられる色彩や周りで良く使われている素材を使いましょう
- 道路から見える場所には、緑をたくさん設けましょう

●風景づくりのイメージ …こんな風景を目指しましょう！



●風景づくりの工夫点 …一人一人ができる範囲で工夫し、取り組みましょう！

項目	工夫点
配置	○風景資産等の周辺では、建物の配置や外観のデザインを工夫しましょう ○地域のシンボルとなる大切な樹木はできるだけ保存して活かしましょう
高さ	○周辺の建築物と同じぐらいの高さ（概ね 10 m 以下）としましょう
形態意匠	○屋根は勾配屋根にしましょう ○建築物全体でデザインや色彩をまとめましょう ○建築設備や屋外階段、ごみ置き場等は、周りになじませましょう ○長大な壁面はつくりないように工夫しましょう
色彩・素材	○地域で多く使われている素材や暖かみのある色彩を使いましょう
敷地の緑化・外構	○道路から見える場所には、高木や花など、様々な種類の緑をできるだけ設けましょう ○敷地内に、高木を1本以上は植えるようにしましょう ○駐車場の周囲は、できるだけ緑によって囲いましょう ○擁壁はできるだけつくりないようにして、表面を緑などで覆いましょう
屋外広告物	○広告物は自家用のものだけにし、屋上には設置しないようにしましょう ○最小限の大きさ・数に止め、文字はできるだけ少なくし、派手な色彩の使用は避け、落ち着いたデザインのものとしましょう

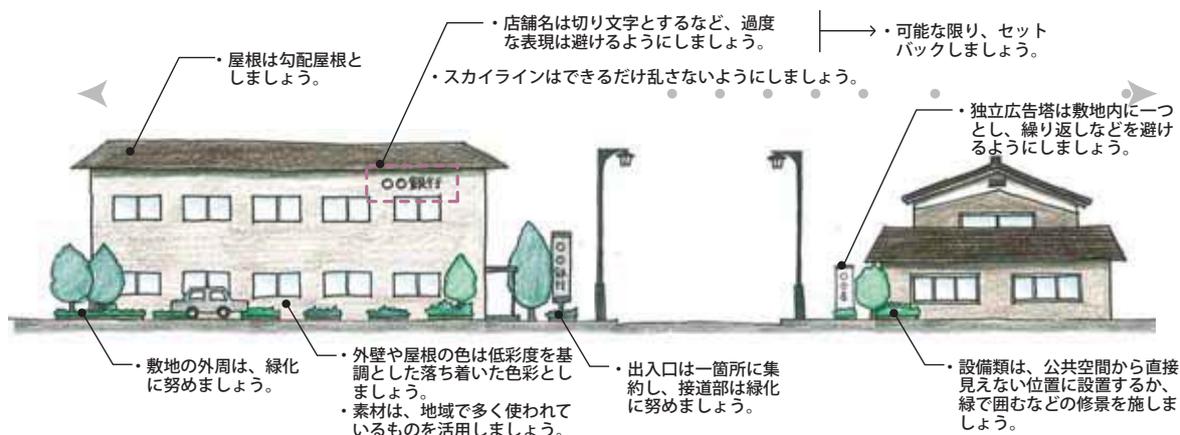
※地区計画の内容に適合することも必要です

③近隣商業地における 風景づくり

●風景づくりのポイント …これが特に大切です！

- 屋根は勾配屋根とするなど、周辺のまち並みに調和させましょう
- 暖かみを感じられる色彩や自然の素材を使いましょう
- 道路側に建物の表情が出てくるようにしましょう

●風景づくりのイメージ …こんな風景を目指しましょう！



●風景づくりの工夫点 …一人一人ができる範囲で工夫し、取り組みましょう！

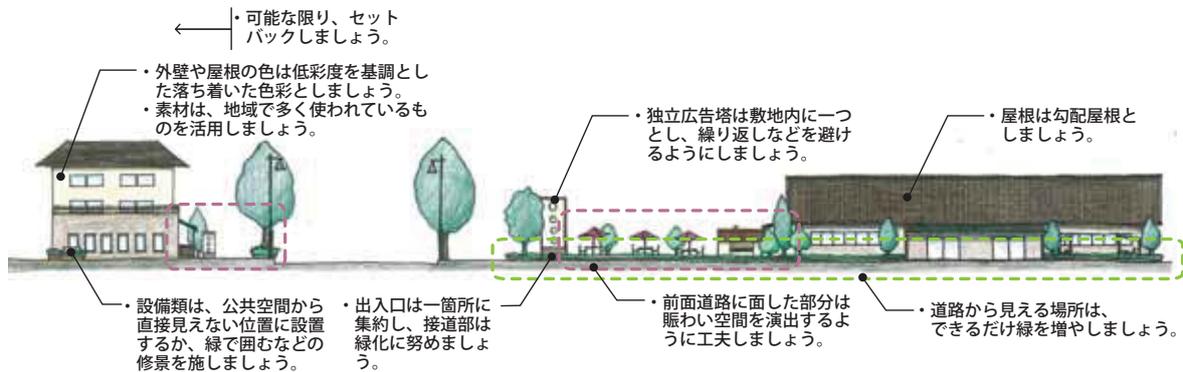
項目	工夫点
配置	○風景資産等の周辺では、建物の配置や外観のデザインを工夫しましょう ○地域のシンボルとなる大切な樹木はできるだけ保存して活かしましょう
高さ	○周辺の建築物を大きく超えない高さとしましょう
形態意匠	○屋根は勾配屋根にしましょう ○建築物全体でデザインや色彩をまとめましょう ○建築設備や屋外階段、ごみ置き場等は、周りになじませましょう ○長大な壁面はつくらないように工夫しましょう
色彩・素材	○地域で多く使われている素材や暖かみのある色彩を使いましょう
敷地の緑化 ・外構	○道路側には、植木鉢等によって、ちょっとしたスペースを活かした緑化を行いましょう ○駐車場の周囲は、できるだけ緑によって囲いましょう ○擁壁はできるだけつくらないようにして、表面を緑などで覆いましょう
屋外広告物	○広告物は屋上には設置しないようにしましょう ○建築物の外観のデザインや色彩と調和させるとともに、広告物同士のデザインも調和させるなど、まとまりのあるデザインとしましょう

④板倉ニュータウン商業地における風景づくり

●風景づくりのポイント …これが特に大切です！

- 全体的にまとまりがあって落ち着いたデザインとしましょう
- 暖かみを感じられる色彩を使いましょう
- 道路側には、緑をたくさん設けましょう

●風景づくりのイメージ …こんな風景を目指しましょう！



●風景づくりの工夫点 …一人一人ができる範囲で工夫し、取り組みましょう！

項目	工夫点
配置	○風景資産等の周辺では、建物の配置や外観のデザインを工夫しましょう ○地域のシンボルとなる大切な樹木はできるだけ保存して活かしましょう
高さ	○周辺の建築物を大きく超えない高さとしましょう
形態意匠	○屋根は勾配屋根にしましょう ○建築物全体でデザインや色彩をまとめましょう ○建築設備や屋外階段、ごみ置き場等は、周りになじませましょう ○長大な壁面はつからないように工夫しましょう ○主要な交差点の周辺や道路が突き当たる部分については、よく見られることに配慮した特徴的なデザインとしましょう
色彩・素材	○地域で多く使われている素材や暖かみのある色彩を使いましょう
敷地の緑化・外構	○道路から見える場所には、できるだけ緑を設けましょう ○敷地内の緑化には、できるだけ高木を植えるようにしましょう ○駐車場の周囲は、できるだけ緑によって囲いましょう ○擁壁はできるだけつからないようにして、表面を緑などで覆いましょう
屋外広告物	○広告物は屋上には設置しないようにしましょう ○建築物の外観のデザインや色彩と調和させるとともに、広告物同士のデザインも調和させるなど、まとまりのあるデザインとしましょう。

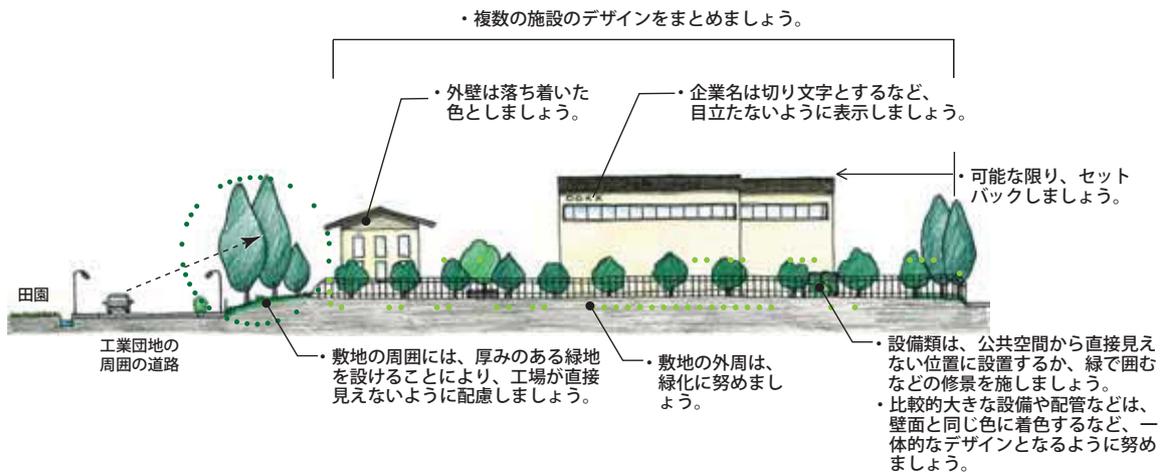
※地区計画及び景観保全型広告整備地区の内容に適合することも必要です

⑤工業系市街地における風景づくり

●風景づくりのポイント …これが特に大切です！

- 敷地内の施設のデザインをまとめましょう
- 敷地の周囲には、高木による厚みのある緑地を設けましょう
- 敷地境界からできるだけセットバックさせましょう

●風景づくりのイメージ …こんな風景を目指しましょう！



●風景づくりの工夫点 …一人一人ができる範囲で工夫し、取り組みましょう！

項目	工夫点
配置	○風景資産等の周辺では、建物の配置や外観のデザインを工夫しましょう ○地域のシンボルとなる大切な樹木はできるだけ保存して活かしましょう
高さ	○外周部の緑化の高木を大きく 超えない高さとしましょう
形態意匠	○外壁は敷地境界からできるだけセットバックさせましょう ○屋根は勾配屋根にしましょう ○建築物全体でデザインや色彩をまとめましょう ○建築設備や屋外階段、ごみ置き場等は、周りになじませましょう ○長大な壁面はつからないように工夫しましょう
色彩・素材	○暖かみのある色彩を使いましょう
敷地の緑化・外構	○敷地の周囲には、高木による厚みのある緑地を設けましょう ○駐車場の周囲は、できるだけ緑によって囲いましょう ○擁壁はできるだけつからないようにして、表面を緑などで覆いましょう
屋外広告物	○広告物は屋上には設置しないようにしましょう ○最小限の大きさ・数に止め、文字はできるだけ少なくし、建築物の外観のデザインや色彩と調和させましょう

※板倉ニュータウン地区では、地区計画の内容に適合することも必要です

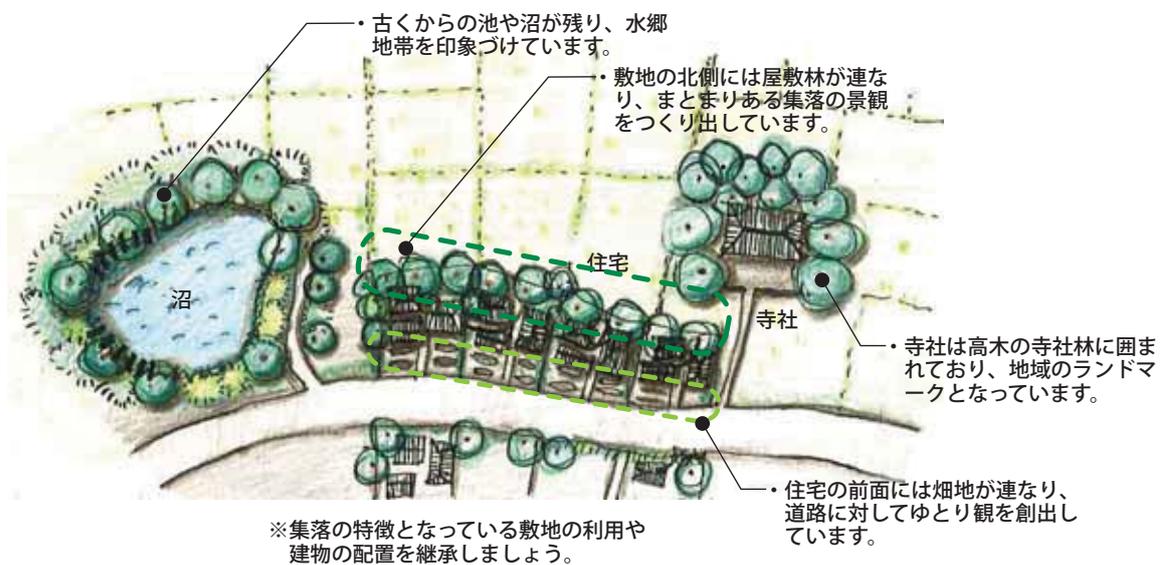
⑥集落地における風景づくり

●風景づくりのポイント …これが特に大切です！

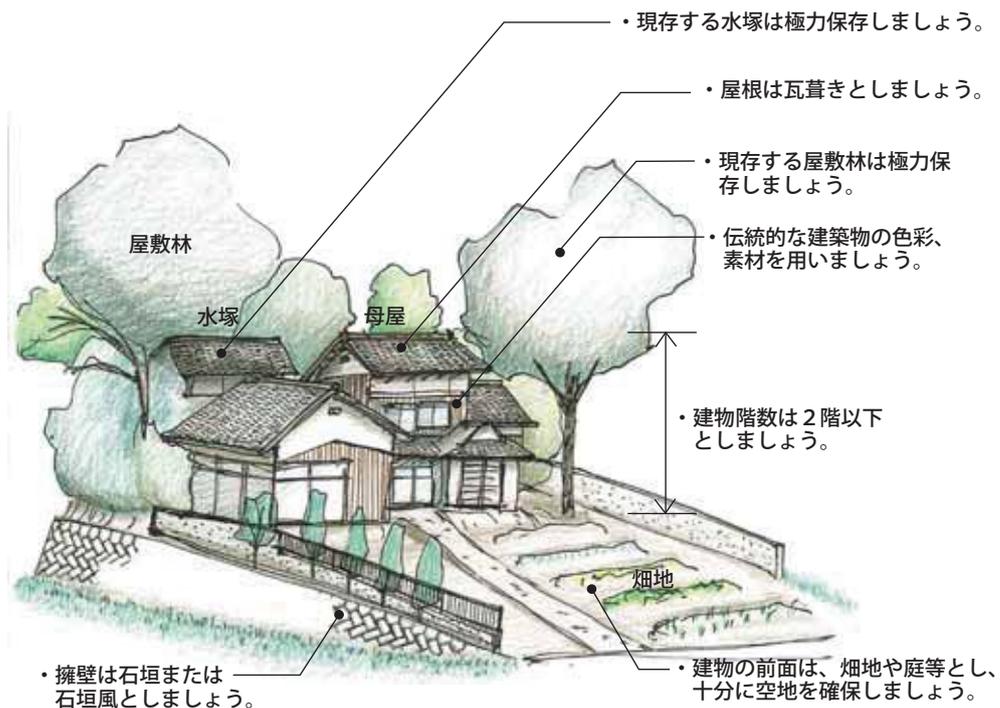
- 集落の特徴となっている建物や緑化等の配置を継承しましょう
- 伝統的な建築物の色彩や素材を用いましょう
- 既存の樹木等はできるだけ残しましょう

●風景づくりのイメージ …こんな風景を目指しましょう！

■集落の配置に関する事項



■建築物の形態意匠に関する事項



●風景づくりの工夫点 …一人一人ができる範囲で工夫し、取り組みましょう！

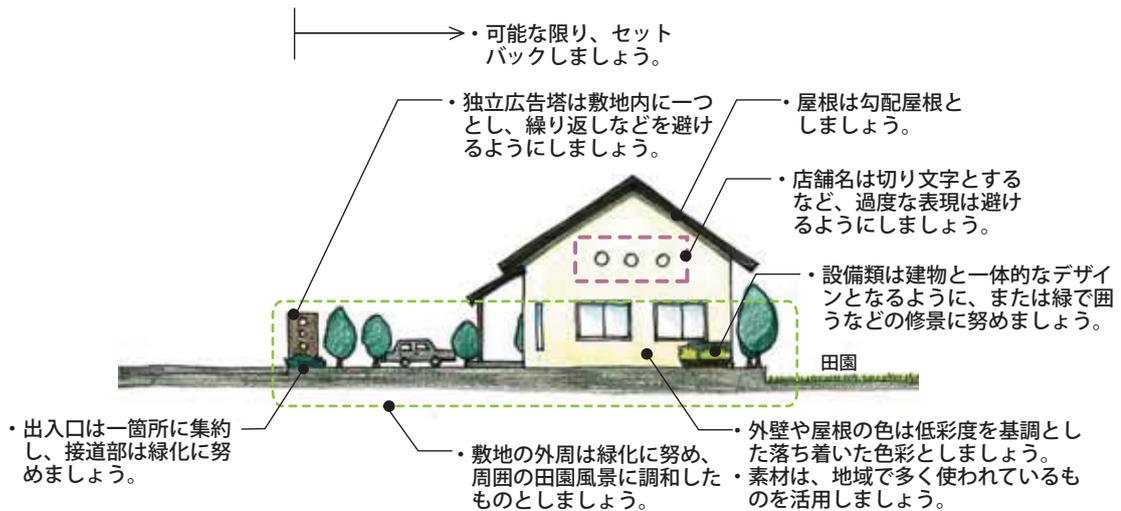
項目	工夫点
配置	<ul style="list-style-type: none"> ○建築物や屋敷林などの集落での配置や敷地の利用の特徴を活かしましょう ○建築物の前面は、畑地や庭など、十分に空地を確保しましょう ○残っている水塚や現在の地形形状はできるだけ保存しましょう ○風景資産等の周辺では、建物の配置や外観のデザインを工夫しましょう ○地域のシンボルとなる大切な樹木はできるだけ保存して活かしましょう
高さ	<ul style="list-style-type: none"> ○屋敷林等、敷地内の高木を超えない高さ（2階以下）としましょう
形態意匠	<ul style="list-style-type: none"> ○屋根は瓦葺きとしましょう ○よう壁は、石垣または石垣風の仕上げとしましょう ○屋根は勾配屋根にしましょう ○建築物全体でデザインや色彩をまとめましょう ○建築設備や屋外階段、ごみ置き場等は、周りになじませましょう ○長大な壁面はつらくないように工夫しましょう
色彩・素材	<ul style="list-style-type: none"> ○地域で多く使われている、伝統的な建築物の色彩や素材を用いましょう
敷地の緑化・外構	<ul style="list-style-type: none"> ○既存の樹木等はできるだけ残しましょう ○敷地の周囲には、できるだけ緑を設けましょう ○門や塀には、木などの自然素材を使い、生け垣や石積みなどとしましょう ○駐車場の周囲は、できるだけ緑によって囲いましょう ○擁壁はできるだけつらくないようにして、表面を緑などで覆いましょう
屋外広告物	<ul style="list-style-type: none"> ○広告物は自家用のものだけにし、屋上には設置しないようにしましょう ○最小限の大きさ・数に止め、文字はできるだけ少なくし、木や石など自然素材を用いたものとしましょう

⑦幹線道路沿道における風景づくり

●風景づくりのポイント …これが特に大切です！

- 敷地境界からできるだけセットバックさせましょう
- 暖かみを感じられる色彩を使いましょう
- 敷地の外周はできるだけ緑で囲うようにしましょう

●風景づくりのイメージ …こんな風景を目指しましょう！



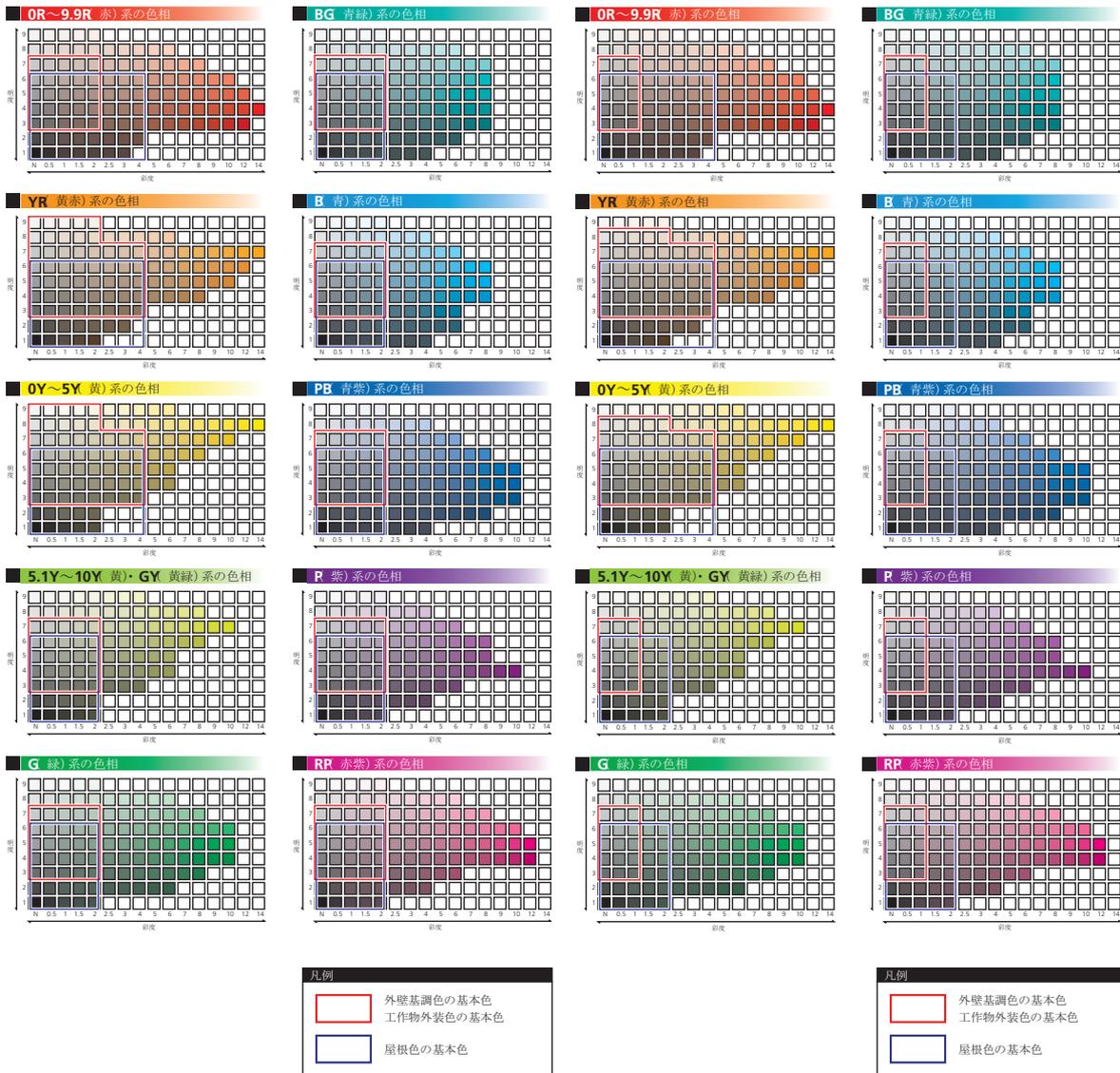
■色彩のおすすめ（推奨色）

【市街化区域内】

対象・部位	色相	明度	彩度
建築物の外壁 工作物の外装	0R～9.9R	8以上	—
		3以上8未満	2以下
	10R(OYK)～5Y	8以上	2以下
		3以上8未満	4以下
上記以外の色相	8以上	—	
	3以上8未満	2以下	
建築物の屋根	0R～9.9R	6以下	4以下
	10R(OYK)～5Y		4以下
	上記以外の色相		2以下

【市街化調整区域内】

対象・部位	色相	明度	彩度
建築物の外壁 工作物の外装	0R～9.9R	3以上8未満	1以下
	10R(OYK)～5Y	8以上9未満	2以下
		3以上8未満	4以下
建築物の屋根	0R～9.9R	6以下	4以下
	10R(OYK)～5Y		4以下
	上記以外の色相		2以下



※本冊子では、できるだけ正確な色表現を心がけましたが、印刷物によるため、実際のマンセルと図版等の色彩が異なる場合がありますのでご注意ください。